

学習指導要領		竹台高校 学カスタンダード
<p>A 話 す こ と ・ 聞 く こ と</p>	<p>ア 話題について様々な角度から検討して自分の考えをもち、根拠を明確にするなど論理の構成や展開を工夫して意見を述べること。</p> <p>イ 目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりすること。</p> <p>ウ 課題を解決したり考えを深めたりするために、相手の立場や考えを尊重し、表現の仕方や進行の仕方などを工夫して話し合うこと。</p> <p>エ 話したり聞いたり話し合ったりしたことの内容や表現の仕方について自己評価や相互評価を行い、自分の話し方や言葉遣いに役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。</p>	<p>複数で一つの課題を話し合うことで相手の意図を踏まえ、自分の考えを新しくすることができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループで話し合い、課題を解決する取り組みを敵機的に行うことで相手の意図を踏まえた考えを発表出来るようになる。 ・グループ内で役割を決めて、話し合いを円滑に行うことが出来るようになる。

学習指導要領		竹台高校 学カスタンダード
B 書 く こ と	<p>ア 相手や目的に応じて題材を選び、文章の形態や文体、語句などを工夫して書くこと。</p> <p>イ 論理の構成や展開を工夫し、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめること。</p> <p>ウ 対象を的確に説明したり描写したりするなど、適切な表現の仕方を考えて書くこと。</p> <p>エ 優れた表現に接してその条件を考えたり、書いた文章について自己評価や相互評価を行ったりして、自分の表現に役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。</p>	<p>相手や目的に応じた文章の形態や文体で語句などを工夫して書くことができる。</p> <p>論理の構成や展開を工夫し、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめることができる。</p> <p>適切な表現の仕方を考えて書くことができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・頭括型、尾括型、総括型という文章の型に合わせて自分の考えを意見文として書くこと出来る。 ・評論文を読んで根拠に合わせた考えをかくことが出来る。 ・出来事や様態など、順序や論理を追って的確に読み手に分かるように説明を書くことが出来る。
C 読 む こ と	<p>ア 文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意して読むこと。</p> <p>イ 文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。</p> <p>ウ 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうこと。</p> <p>エ 文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりすること。</p> <p>オ 幅広く本や文章を読み、情報を得て用いたり、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしたりすること。</p>	<p>文章を通して書き手の意図を理解し、人物や情景、心情の描写などを正しくとらえる。また、表現の優れた点を十分に感じ取ることができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書き手の主張や意図を着目しながら理解することができる。 ・登場人物の人物像や心情の変化について、言動や情景を正確に読み取り、理解する。 ・叙述や表現の巧みさを感じ取り、作品の興味を深める。また、自身の表現力へとつなげる。 ・出典を知り、読書活動のきっかけとする。

学習指導要領		竹台高校 学カスタンダード
<p>伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項</p>	<p>ア 伝統的な言語文化に関する事項 (ア) 言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について気付き、伝統的な言語文化への興味・関心を広げること。</p> <p>イ 言葉の特徴や決まりに関する事項 (ア) 国語における言葉の成り立ち、表現の特色及び言語の役割などを理解すること。</p> <p>ウ 漢字に関する事項 (ア) 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が書けるようになること。</p>	<p>古典を教材とした指導を通して、作品一つ一つに現れた個性や価値、時代の特徴などを理解する。 文語の決まりや特質を理解して、古典文学を読み味わうことに繋げる。 常用漢字の読みに慣れ、表記の仕方を理解する。 《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文の訓読法の学習を通して、現在使われている文字がどのようにして国内で受け入れられてきたかを理解する。 ・古典の学習に際して、伝統芸能、年中行事など多様な方面から内容の理解を進めることで、我が国の言語文化への興味関心を広げる。 ・定期的な漢字の小テストを通じて、漢字の読み書きの能力を高める。

